当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（パブリック・クレジット、プライベート・クレジット）	
信託期間	無期限（設定日：2025年９月９日）	
運用方針	当ファンドはSBI オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧米のパブリック・クレジット投資およびプライベート・クレジット投資を行い、インカムゲインの獲得と長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド（ベビーファンド）	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	別に定める上場投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド（ベビーファンド）	マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。 投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の５％以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の５％以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。
分配方針	年４回、原則として、１月、４月、７月、10月の各20日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、第２計算期末以降、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。分配対象額の範囲は、繰越分も含めた経費控除後の配当等収益（マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額（以下「みなし配当等収益」といいます。）を含みます。）および売買益（評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額とします。）等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。原則として、経費控除後の配当等収益等を中心に分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。収益分配にあてなかった留保益については、運用の基本方針に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

SBI Asset Management

運用報告書（全体版）

第２作成期

第３期（決算日 2026年４月20日）

第４期（決算日 2026年７月21日）

ＳＢＩ オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・ファンド（年４回決算型）

追加型投信／海外／その他資産（パブリック・クレジット、プライベート・クレジット）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ＳＢＩ オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・ファンド（年４回決算型）」は、2026年７月21日に第４期決算を行いました。

ここに作成期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木１－６－１

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の９：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

https://www.sbiam.co.jp/

○設定以来の運用実績

作成期	決算期	基準価額			投資信託証券組入比率	純資産総額
		(分配落)	税込分配金	期中騰落率		
	(設定日)	円	円	%	%	百万円
	2025年９月９日	10,000	－	－	－	1,442
第１作成期	１期(2025年10月20日)	10,081	－	0.8	92.3	2,489
	２期(2026年１月20日)	10,624	170	7.1	95.9	2,892
第２作成期	３期(2026年４月20日)	10,351	170	△1.0	61.1	2,550
	４期(2026年７月21日)	10,504	90	2.3	99.2	2,405

(注１) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
(注２) 設定日の純資産は、設定元本を表示しています。
(注３) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注４) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。
(注５) 当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧米のパブリック・クレジット投資、プライベート・クレジット投資を行い、インカムゲインの獲得と長期的な信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

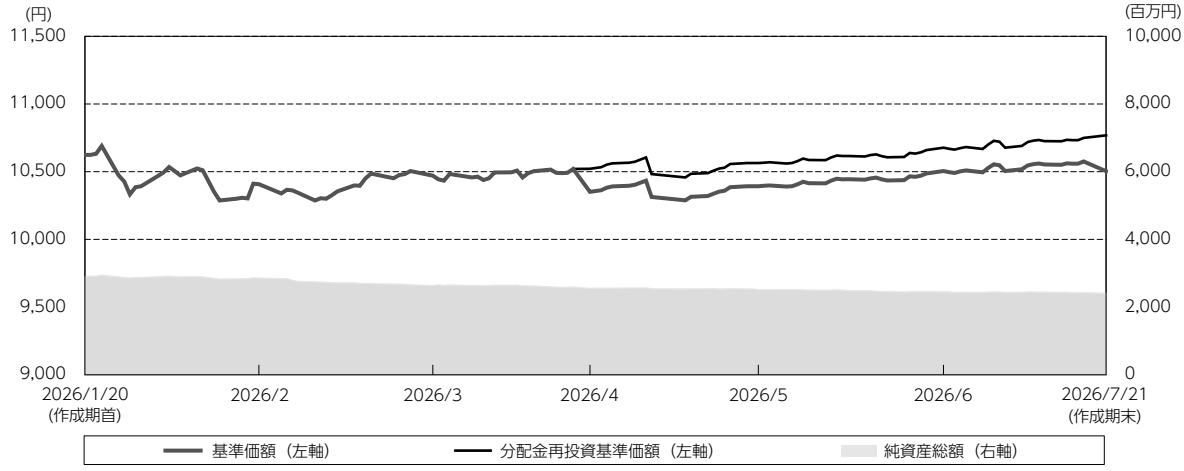
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		投資信託証券組入比率
			騰落率	
	(期首)	円	%	%
	2026年１月20日	10,624	－	95.9
	１月末	10,393	△2.2	93.5
第３期	２月末	10,344	△2.6	95.6
	３月末	10,464	△1.5	65.4
	(期末)			
	2026年４月20日	10,521	△1.0	61.1
	(期首)			
	2026年４月20日	10,351	－	61.1
	４月末	10,434	0.8	61.5
第４期	５月末	10,415	0.6	62.7
	６月末	10,528	1.7	65.1
	(期末)			
	2026年７月21日	10,594	2.3	99.2

(注１) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注２) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。
(注３) 当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧米のパブリック・クレジット投資、プライベート・クレジット投資を行い、インカムゲインの獲得と長期的な信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

■当作成期の運用状況と今後の運用方針（2026年１月21日から2026年７月21日まで）

○基準価額等の推移



第３期首：10,624円
第４期末：10,504円（既払分配金（税込み）：260円）
騰 落 率：　　1.4%（分配金再投資ベース）

（注１）当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧米のパブリック・クレジット投資、プライベート・クレジット投資を行い、インカムゲインの獲得と長期的な信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。
（注２）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注３）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注４）分配金再投資基準価額は、作成期首（2026年１月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、年明け以降、３月上旬まで下落しました。要因は５ページに後述する投資環境の通りですが、バンクローン市場の動揺の沈静化および為替（円安）の要因により、当作成期末の基準価額は前作成期末比1.4%の上昇となっております。

○投資環境

クレジット市場概況

米国バンクローン価格は、2026年年明け以降、３月上旬まで、大きく下落しました。要因といたしましては、米国株式市場において、AIによる事業環境変化への懸念から、ソフトウェア関連銘柄が下落し、それに伴って、ソフトウェア関連ローン債権価格も下落したことによります。ソフトウェア関連ローン債権は、レバレッジド・ローン市場の15%超を占めており、格付けもB及びB－格に集中しております。これら低格付けのソフトウェア企業へのエクスポージャーを多く持つバンクローンは特にパフォーマンスが悪化しました。

また、それに伴って、米国の大手運用会社が組成する個人投資家向けの非上場プライベートクレジット・ファンドが、投資家からの償還請求に対しての制限に踏み切ったと、相次いで報道がなされ、更にバンクローンに対しても投資を手控える動きとなりました。

しかしながら、償還請求制限が通常、発行済み口数の５％に償還を制限していたこと、むしろ制限条項が価格下落の歯止め要因にもなりうることへの理解が広まったこと、またバンクローンの価格下落要因であった、ソフトウェア関連の株価下落も沈静化したことにより、ゆるやかに回復傾向に入り作成期末を迎えました。

○当ファンドのポートフォリオ

当ファンドおよびマザーファンドの運用にあたっては「ＳＢＩオルタナティブ・アセットマネジメント株式会社」の投資助言を受けております。

＜当ファンド＞

主要投資対象であるＳＢＩ オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持し、インカムゲインの獲得と長期的な信託財産の成長をめざして運用を行いました。

＜ＳＢＩ オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・マザーファンド＞

上場投資信託証券に投資し、実質的に欧米のパブリック・クレジット投資、プライベート・クレジット投資を行いました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧米のパブリック・クレジット投資、プライベート・クレジット投資を行い、インカムゲインの獲得と長期的な信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

○分配金

当作成期の分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、基準価額水準や市況動向などを勘案し、下表の通りといたしました。

なお、分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を定めず、運用の基本方針に基づき元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第３期 2026年１月21日～ 2026年４月20日	第４期 2026年４月21日～ 2026年７月21日
当期分配金	170	90
（対基準価額比率）	1.616%	0.850%
当期の収益	132	90
当期の収益以外	37	－
翌期繰越分配対象額	506	517

（注１）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注２）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

引き続きマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧米のパブリック・クレジット投資およびプライベート・クレジット投資を行い、インカムゲインの獲得と長期的な信託財産の成長をめざします。

○１万口当たりの費用明細

（2026年１月21日～2026年７月21日）

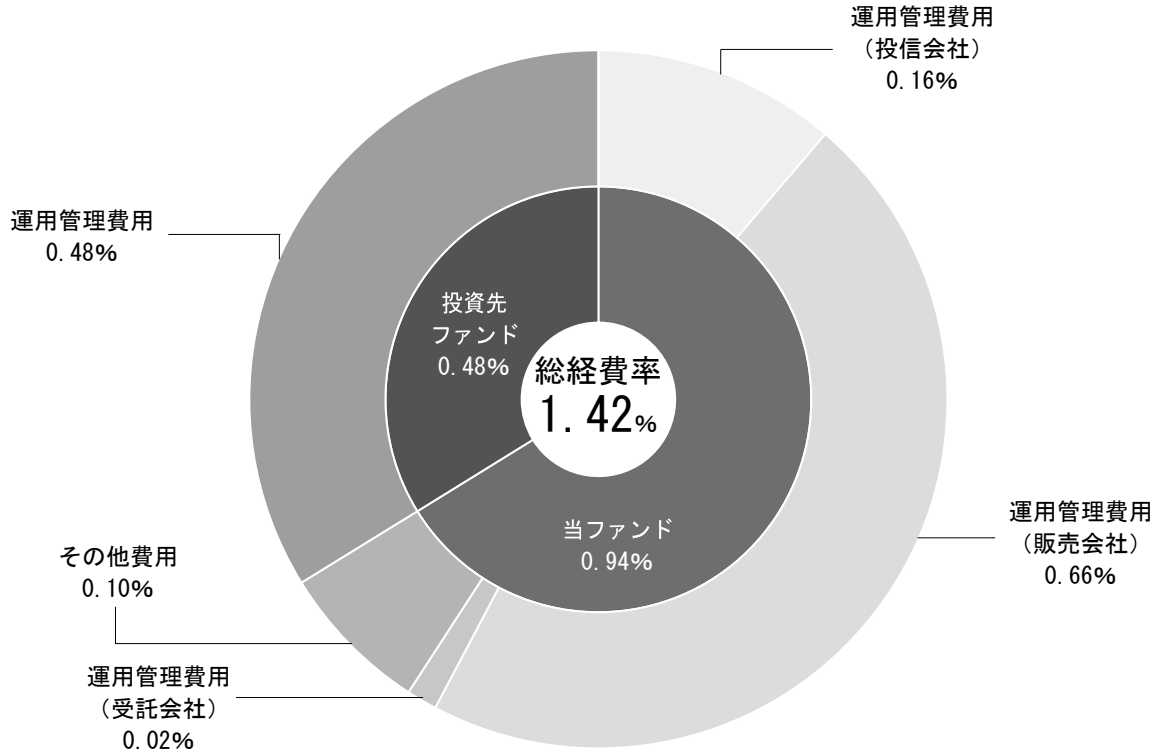
項　　目	第３期～第４期		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
	円	%	
(a) 信　託　報　酬	44	0.419	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
（投　信　会　社）	(　9)	(0.082)	委託した資金の運用の対価
（販　売　会　社）	(　34)	(0.329)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　会　社）	(　1)	(0.008)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.029	(b)売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(　3)	(0.029)	
(c) 有価証券取引税	－	－	(c)有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株　　式）	(　－)	(　－)	
(d) そ　の　他　費　用	5	0.051	(d)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保　管　費　用）	(　1)	(0.013)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監　査　費　用）	(　1)	(0.013)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印　　刷）	(　3)	(0.026)	開示資料等の作成・印刷費用等
合　　計	52	0.499	
作成期中の平均基準価額は、10,429円です。			

（注１）作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注２）消費税は報告日の税率を採用しています。
（注３）項目ごとに円未満は四捨五入しています。
（注４）売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注５）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.42%です。**



総経費率（①＋②）	1.42%
①当ファンドの費用の比率	0.94%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.48%

（注１）①の費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。
（注４）投資先ファンドとは、当ファンドまたはマザーファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。
（注５）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注６）①と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注７）投資先ファンドについては、運用会社等より入手した概算値を使用している場合があります。
（注８）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2026年１月21日～2026年７月21日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第３期～第４期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ＳＢＩ　オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・マザーファンド	279,760	300,090	794,087	851,510

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2026年１月21日～2026年７月21日）

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年７月21日現在）

親投資信託残高

銘柄	第１作成期末	第２作成期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ＳＢＩ　オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・マザーファンド	2,719,956	2,205,629	2,432,367

（注）単位未満は切捨て。

マザーファンドにおける組入資産の明細につきましては、後述のマザーファンドの「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2026年７月21日現在）

項目	第２作成期末	
	評価額	比率
	千円	%
ＳＢＩ　オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・マザーファンド	2,432,367	99.7
コール・ローン等、その他	6,585	0.3
投資信託財産総額	2,438,952	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）ＳＢＩ　オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建て純資産（1,636,662千円）の投資信託財産総額（3,230,702千円）に対する比率は50.7%です。
（注３）外貨建て資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。１ドル＝162.55円、１オーストラリアドル＝113.85円。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項　　目	第３期末 2026年４月20日現在	第４期末 2026年７月21日現在
	円	円
（Ａ） 資産	2,601,107,947	2,438,952,244
コール・ローン等	18,708	24,499
ＳＢＩ　オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・マザーファンド(評価額)	2,597,899,239	2,432,367,745
未収入金	3,190,000	6,560,000
（Ｂ） 負債	51,080,913	33,437,153
未払収益分配金	41,881,023	20,611,745
未払解約金	3,175,270	6,544,268
未払信託報酬	5,698,280	5,269,349
その他未払費用	326,340	1,011,791
（Ｃ） 純資産総額（Ａ－Ｂ）	2,550,027,034	2,405,515,091
元本	2,463,589,609	2,290,193,895
次期繰越損益金	86,437,425	115,321,196
（Ｄ） 受益権総口数	2,463,589,609口	2,290,193,895口
１万口当たり基準価額（Ｃ／Ｄ）	10,351円	10,504円

〈注記事項（運用報告書作成時には監査未了）〉
（貸借対照表関係）
作成期首元本額　2,722,917,042円
第３～４期中追加設定元本額　322,989,629円
第３～４期中一部解約元本額　755,712,776円

○損益の状況

項　　目	第３期 2026年１月21日～2026年４月20日	第４期 2026年４月21日～2026年７月21日
	円	円
（Ａ） 配当等収益	1	2
受取利息	1	2
（Ｂ） 有価証券売買損益	△ 16,599,783	60,881,692
売買益	6,824,576	64,606,253
売買損	△ 23,424,359	△ 3,724,561
（Ｃ） 信託報酬等	△ 6,024,620	△ 5,954,800
（Ｄ） 当期損益金（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	△ 22,624,402	54,926,894
（Ｅ） 前期繰越損益金	116,935,144	46,506,589
（Ｆ） 追加信託差損益金	34,007,706	34,499,458
（配当等相当額）	(16,232,605)	(20,459,211)
（売買損益相当額）	(17,775,101)	(14,040,247)
（Ｇ） 計（Ｄ＋Ｅ＋Ｆ）	128,318,448	135,932,941
（Ｈ） 収益分配金	△ 41,881,023	△ 20,611,745
次期繰越損益金（Ｇ＋Ｈ）	86,437,425	115,321,196
追加信託差損益金	34,007,706	34,499,458
（配当等相当額）	(17,077,214)	(20,790,798)
（売買損益相当額）	(16,930,492)	(13,708,660)
分配準備積立金	107,630,761	97,657,091
繰越損益金	△ 55,201,042	△ 16,835,353

（注１）損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。
（注２）損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
（注３）損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
（注４）第３期計算期間末における費用控除後の配当等収益（32,576,640円）、費用控除後の有価証券等損益額（０円）、信託約款に規定する収益調整金（17,077,214円）および分配準備積立金（116,935,144円）より分配対象収益は166,588,998円（10,000口当たり676円）であり、うち41,881,023円（10,000口当たり170円）を分配金額としております。
（注５）第４期計算期間末における費用控除後の配当等収益（22,797,426円）、費用控除後の有価証券等損益額（０円）、信託約款に規定する収益調整金（20,790,798円）および分配準備積立金（95,471,410円）より分配対象収益は139,059,634円（10,000口当たり607円）であり、うち20,611,745円（10,000口当たり90円）を分配金額としております。

第１期　運用報告書

（決算日：2026年７月21日）

ＳＢＩ オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・マザーファンド

受益者のみなさまへ

ＳＢＩ オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・マザーファンドの第１期（2025年９月９日から2026年７月21日まで）の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは、次の通りです。

運　用　方　針	投資対象ファンドへの投資を通じて、欧米のパブリック・クレジット投資およびプライベート・クレジット投資を行い、インカムゲインの獲得と長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。
主 要 投 資 対 象	別に定める上場投資信託証券を主要投資対象とします。
組　入　制　限	投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の５％以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 デリバティブの直接利用は行いません。 外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的以外には利用しません。

○設定以来の運用実績

決　算　期	基　準　価　額		投資信託証券 組 入 比 率	純資産 総　額
	(分配落)	期　中 騰落率		
(設　定　日)	円	%	%	百万円
2025年９月９日	10,000	－	－	1,442
１期(2026年７月21日)	11,028	10.3	98.1	2,432

(注１) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
(注２) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。
(注３) 当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧米のパブリック・クレジット投資、プライベート・クレジット投資を行い、インカムゲインの獲得と長期的な信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

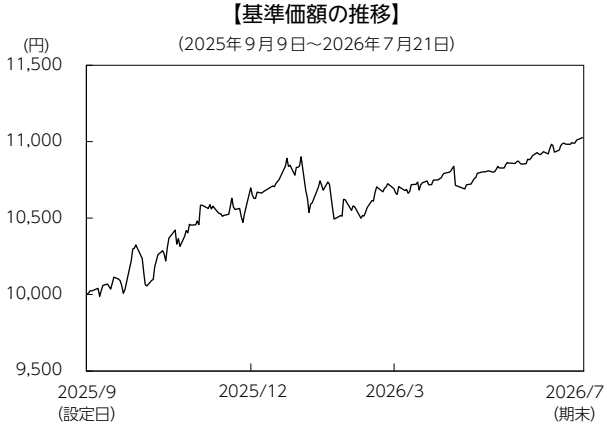
○当期中の基準価額と市況等の推移

年　月　日	基　準　価　額		投資信託証券 組 入 比 率
		騰　落　率	
(設　定　日)	円	%	%
2025年９月９日	10,000	－	－
９月末	10,091	0.9	94.1
10月末	10,369	3.7	94.8
11月末	10,577	5.8	92.2
12月末	10,672	6.7	93.4
2026年１月末	10,599	6.0	93.4
２月末	10,556	5.6	95.5
３月末	10,687	6.9	65.3
４月末	10,839	8.4	61.5
５月末	10,827	8.3	62.6
６月末	10,954	9.5	65.0
(期　　末)			
2026年７月21日	11,028	10.3	98.1

(注１) 騰落率は設定日比です。
(注２) 当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧米のパブリック・クレジット投資、プライベート・クレジット投資を行い、インカムゲインの獲得と長期的な信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2025年９月９日から2026年７月21日まで）

○基準価額等の推移



当マザーファンドの基準価額は設定日10,000円から始まったあと、期末には11,028円となりました。期を通じて騰落率は10.3%となりました。

	設定日	期中高値	期中安値	期末
日付	2025/9/9	2026/7/21	2025/9/17	2026/7/21
基準価額（円）	10,000	11,028	9,988	11,028

○投資環境

＜クレジット市場概況＞

米国バンクローン価格は、2025年９月中旬から10月中旬にかけて下落しました。最初に９月10日の米サブプライム自動車ローン会社トライカラーの連邦破産法申請を契機に価格が下落しました。同社の融資における不正行為が明らかになったことで、同様のモラルハザードがクレジット市場内で起きているのではないかとの不信感が高まりました。次いで、９月29日には自動車部品メーカーのファースト・ブランズ・グループが破産法を申請し、さらに10月16日にはトライカラーに類似した融資不正疑惑に関係する米地銀２行の損失も明らかになり、クレジット市場に動揺が広がりました。

ただし、これらは個別企業の特殊な問題との見方が広まり、動揺は沈静化し、バンクローン市場も落ち着きを取り戻し、バンクローン価格も上昇に転じました。

2026年年明け以降、３月上旬まで、大きく下落しました。要因といたしましては、米国株式市場において、AIによる事業環境変化への懸念から、ソフトウェア関連銘柄が下落し、それに伴って、ソフトウェア関連ローン債権価格も下落したことによります。ソフトウェア関連ローン債権は、レバレッジド・ローン市場の15%超を占めており、格付けもB及びB－格に集中しております。これら低格付けのソフトウェア企業へのエクスポージャーを多く持つバンクローンは特にパフォーマンスが悪化しました。

また、それに伴って、米国の大手運用会社が組成する個人投資家向けの非上場プライベートクレジット・ファンドが、投資家からの償還請求に対しての制限に踏み切ったと、相次いで報道がなされ、更にバンクローンに対しても投資を手控える動きとなりました。

しかしながら、償還請求制限が通常、発行済み口数の５%に償還を制限していたこと、むしろ制限条項が価格下落の歯止め要因にもなりうることへの理解が広まったこと、またバンクローンの価格下落要因であった、ソフトウェア関連の株価下落も沈静化したことにより、ゆるやかに回復傾向に入り期末を迎えました。

○当ファンドのポートフォリオ

当ファンドおよびマザーファンドの運用にあたっては「ＳＢＩオルタナティブ・アセットマネジメント株式会社」の投資助言を受けております。

＜当ファンド＞

主要投資対象であるＳＢＩ オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持し、インカムゲインの獲得と長期的な信託財産の成長をめざして運用を行いました。

＜ＳＢＩ オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・マザーファンド＞

上場投資信託証券に投資し、実質的に欧米のパブリック・クレジット投資、プライベート・クレジット投資を行いました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧米のパブリック・クレジット投資、プライベート・クレジット投資を行い、インカムゲインの獲得と長期的な信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

○今後の運用方針

引き続きマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧米のパブリック・クレジット投資およびプライベート・クレジット投資を行い、インカムゲインの獲得と長期的な信託財産の成長をめざします。

○１万口当たりの費用明細

（2025年９月９日～2026年７月21日）

項　　目	当　　期		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
	円	%	
(a) 売買委託手数料	6	0.059	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（投資信託証券）	(　6)	(0.059)	※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税	－	－	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用	2	0.018	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(　2)	(0.018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合　　計	8	0.077	
期中の平均基準価額は、10,617円です。			

（注１）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注２）項目ごとに円未満は四捨五入しております。
（注３）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

（2025年９月９日～2026年７月21日）

投資信託証券

銘　　柄		買　　付		売　　付	
		口　数	金　額	口　数	金　額
外国	アメリカ	口	千ドル	口	千ドル
	SPDR BLACKSTONE SENIOR LOAN	166,692	6,882	56,281	2,306
	FRANKLIN SENIOR LOAN ETF	198,689	4,779	64,616	1,475
	JANUS HENDERSON AAA CLO ETF	72,546	3,670	－	－
	JANUS HENDERSON B-BBB CLO ETF	108,346	5,216	42,498	1,998
	SS IG PUBL PRIV CRED ETF-USD	37,474	956	31,048	784
	小　　計	583,747	21,505	194,443	6,563
	オーストラリア		千オーストラリアドル		千オーストラリアドル
	KKR CREDIT INCOME FUND	1,697,711 (　80,777)	4,002 (　179)	1,656,417	3,443
	小　　計	1,697,711 (　80,777)	4,002 (　179)	1,656,417	3,443

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。
（注３）(　)内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○利害関係人との取引状況等

（2025年９月９日～2026年７月21日）

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年７月21日現在）

外国投資信託証券

銘柄名		当期末			
		口数	評価額		比率
			外貨建金額	円換算金額	
（アメリカ）		口	千ドル	千円	%
SPDR BLACKSTONE SENIOR LOAN		110,411	4,458	724,712	29.8
FRANKLIN SENIOR LOAN ETF		134,073	3,089	502,123	20.6
JANUS HENDERSON AAA CLO ETF		72,546	3,670	596,575	24.5
JANUS HENDERSON B-BBB CLO ETF		65,848	3,123	507,778	20.9
SS IG PUBL PRIV CRED ETF-USD		6,426	160	26,040	1.1
小計	口数・金額	389,304	14,501	2,357,230	96.9
	銘柄数＜比率＞	5	－	＜96.9%＞	
（オーストラリア）			千オーストラリアドル		
KKR CREDIT INCOME FUND		122,071	258	29,463	1.2
小計	口数・金額	122,071	258	29,463	1.2
	銘柄数＜比率＞	1	－	＜1.2%＞	
合計	口数・金額	511,375	－	2,386,693	98.1
	銘柄数＜比率＞	6	－	＜98.1%＞	

（注１）円換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により円換算したものです。
（注２）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2026年７月21日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	2,386,693	73.9
コール・ローン等、その他	844,009	26.1
投資信託財産総額	3,230,702	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）当期末における外貨建て純資産（1,636,662千円）の投資信託財産総額（3,230,702千円）に対する比率は50.7%です。
（注３）外貨建て資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により円換算したものです。１ドル＝162.55円、１オーストラリアドル＝113.85円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年７月21日現在)

項目	当期末
(A)資産	3,985,248,616円
コール・ローン等	843,758,435
投資信託受益証券(評価額)	2,386,693,428
未収入金	754,545,979
未収配当金	232,092
未収利息	18,682
(B)負債	1,552,910,917
未払金	1,546,350,917
未払解約金	6,560,000
(C)純資産総額(A－B)	2,432,337,699
元本	2,205,629,076
次期繰越損益金	226,708,623
(D)受益権総口数	2,205,629,076口
１万口当たり基準価額(C／D)	11,028円

＜注記事項（運用報告書作成時には監査未了）＞

(貸借対照表関係)

期首元本額	1,442,190,000円
期中追加設定元本額	1,847,347,153円
期中一部解約元本額	1,083,908,077円

期末における元本の内訳

ＳＢＩ　オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・ファンド（年４回決算型）	2,205,629,076円

○損益の状況 (2025年９月９日～2026年７月21日)

項目	当期
(A)配当等収益	129,226,486円
受取配当金	125,711,710
受取利息	3,356,847
その他収益金	157,929
(B)有価証券売買損益	113,888,080
売買益	239,731,815
売買損	△125,843,735
(C)その他費用	△ 476,867
(D)当期損益金(A＋B＋C)	242,637,699
(E)追加信託差損益金	53,622,847
(F)解約差損益金	△ 69,551,923
(G)計(D＋E＋F)	226,708,623
次期繰越損益金(G)	226,708,623

(注１) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注２) 損益の状況の中で**(E)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注３) 損益の状況の中で**(F)解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈ご参考〉組入投資信託証券の概要

投資信託証券の名称	投資対象	連動する指数	経費率(年率)	委託会社
State Street® ブラックストーン・シニアローン ETF	シニアローン（第一抵当権付・変動金利バンクローン）	特定の指数には連動しない	0.70%	State Street Global Advisors Funds Distributors LLC

組入上位10銘柄	比率
Hopper Merger Sub Inc aka Hologic 04/07/2033	2.2%
Gainwell Acquisition Corp. aka Milano 10/01/2027	2.2%
Discovery Global Holdings Inc aka WarnerMedia Holdings Inc/WarnerMedia/Warner Brothers Discover 06/03/2033	1.8%
TransDigm Inc 03/22/2030	1.7%
Neptune Bidco US Inc aka Nielsen/Nielsen Holdings 02/03/2033	1.6%
Jane Street Group LLC 12/15/2031	1.5%
Finastra USA Inc aka Misys/Almonde Inc. 09/15/2032	1.5%
UKG Inc aka Ultimate Kronos/UKG 02/10/2031	1.5%
Dayforce Bidco LLC aka Dayforce 02/04/2033	1.5%
Global Medical Response Inc aka Air Medical Group 10/01/2032	1.5%

格付け構成	比率
BBB	0.1%
BBB−	1.0%
BB+	3.6%
BB	7.9%
BB−	11.7%
B+	10.9%
B	30.5%
B−	25.0%
CCC+	1.1%
CCC	1.5%
CCC−	0.1%
無格付け	6.4%

出所：State Street Global Advisors Funds Distributors LLCのデータを基にＳＢＩアセットマネジメントが作成

（注）2026年６月30日時点の比率です。

投資信託証券の名称	投資対象	連動する指数	経費率(年率)	委託会社
ジャナス・ヘンダーソン・AAA CLO ETF	CLO（ローン担保証券）	特定の指数には連動しない	0.20%	Janus Henderson Investors US LLC

組入上位10銘柄	比率
KKR CLO 35 Ltd	0.9%
AB BSL CLO 1 Ltd	0.8%
Anchorage Capital Clo 16 Ltd	0.7%
Palmer Square CLO 2018-2 Ltd	0.7%
Ares LXI CLO Ltd	0.7%
CARLYLE US CLO 2021-8 LTD	0.6%
WISE CLO 2024-1 Ltd	0.6%
Clover CLO 2020-1 LLC	0.6%
Magnetite XXXII Ltd	0.6%
Regatta XIX Funding Ltd	0.6%

組入上位業種	比率
ソフトウェア	11.3%
商業サービス	10.1%
総合金融サービス	6.4%
小売	4.6%
ヘルスケア・サービス	4.5%
保険	4.4%
エンターテインメント	3.8%
コンピュータ	3.3%
化学	3.0%
メディア	2.9%

格付け構成	比率
AAA	99.2%
AA	3.1%

出所：Janus Henderson Investors US LLCのデータを基にＳＢＩアセットマネジメントが作成
（注）2026年６月30日時点の比率です。

投資信託証券の名称	投資対象	連動する指数	経費率(年率)	委託会社
ジャナス・ヘンダーソン・B-BBB CLO ETF	CLO（ローン担保証券）	特定の指数には連動しない	0.47%	Janus Henderson Investors US LLC

組入上位10銘柄	比率
Janus Henderson AAA CLO ETF	3.9%
Tikehau US CLO VII Ltd	2.0%
Regatta XVIII Funding Ltd	1.8%
Tikehau US CLO VI Ltd	1.6%
Sound Point CLO 2025R-1 Ltd	1.3%
AGL CLO 39 Ltd	1.2%
Benefit Street Partners CLO XXV Ltd	1.2%
Elmwood CLO 18 Ltd	1.1%
Birch Grove CLO 6 Ltd	1.0%
Palmer Square CLO 2021-3 Ltd	1.0%

組入上位業種	比率
ソフトウェア	11.1%
商業サービス	10.1%
総合金融サービス	6.5%
ヘルスケア・サービス	4.9%
小売	4.7%
保険	4.4%
エンターテインメント	3.6%
コンピュータ	3.1%
化学	3.0%
エンジニアリング・建設	2.6%

格付け構成	比率
BBB	93.3%
BB	0.4%

出所：Janus Henderson Investors US LLCのデータを基にＳＢＩアセットマネジメントが作成
（注）2026年６月30日時点の比率です。

投資信託証券の名称	投資対象	連動する指数	経費率(年率)	委託会社
フランクリン・シニアローン ETF	シニアローンおよび関連投資商品	特定の指数には連動しない	0.45%	Franklin Advisers, Inc.

組入上位10銘柄	比率
COTIVITI INC	1.4%
PERATON CORP	1.3%
AMWINS GROUP INC	1.2%
MCAFEE CORP	1.2%
BOXER PARENT CO INC	1.2%
SEDGWICK CLAIMS MGMT SERVICE 07 07/31/31 TERM LOAN	1.2%
DAYFORCE BIDCO LLC (DAWN BIDCO FKA CERIDIANHCM)	1.2%
CORELOGIC INC	1.1%
QUIKRETE HOLDINGS INC	1.1%
ZUFFA LLC	1.1%

組入上位業種	比率
テクノロジー／情報システム	16.4%
バンクローン	16.0%
金融	11.2%
サービス	9.1%
ヘルスケア	6.6%
小売	3.4%
航空宇宙・防衛	2.8%
ゲーム・レジャー	2.8%

格付け構成	比率
AAA	0.0%
A	0.1%
BBB	2.6%
BB	14.6%
B	56.0%
CCC	2.4%
CC	0.3%
無格付け	1.4%
対象外	15.3%
現金等	7.4%

出所：Franklin Advisers, Inc.のデータを基にＳＢＩアセットマネジメントが作成
（注）2026年６月30日時点の比率です。

投資信託証券の名称	投資対象	連動する指数	経費率(年率)	委託会社
State Street® IG パブリック&プライベートクレジット ETF	パブリック・クレジット、プライベート・クレジット	特定の指数には連動しない	0.55%	State Street Global Advisors Funds Distributors LLC

セクター別配分	比率
資本財・サービス	29.6%
MBS（パススルー証券）	19.5%
米国国債	17.0%
金融機関	11.8%
CMO（担保付モーゲージ債）	7.8%
ABS（資産担保証券）	7.2%
CMBS（商業用不動産担保証券）	3.7%
公益事業	2.8%
その他	0.5%

格付け構成	比率
現金	0.6%
AAA以上	5.1%
AA	38.9%
A	13.5%
BBB	34.4%
BB	0.6%
無格付け	6.9%

出所：State Street Global Advisors Funds Distributors LLCのデータを基にＳＢＩアセットマネジメントが作成
（注）2026年６月30日時点の比率です。

投資信託証券の名称	投資対象	連動する指数	経費率(年率)	委託会社
インベスコ・シニア・ローンETF	シニアローン（第一抵当権付・変動金利バンクローン）	Morningstar LSTA US Leveraged Loan 100 Index	0.67%	Invesco Capital Management LLC

組入上位10銘柄	クーポン	償還日	比率
Discovery Global Holdings Inc	6.14%	2033/６/30	1.7%
Hopper Merger Sub Inc	5.99%	2033/４/７	1.7%
UKG Inc	5.91%	2031/２/10	1.5%
Sedgwick Claims Management Services Inc	6.14%	2031/７/31	1.4%
AthenaHealth Group Inc	6.86%	2032/２/15	1.4%
AI Aqua Merger Sub Inc	6.15%	2028/７/31	1.3%
Dayforce Bidco LLC	6.66%	2033/２/４	1.3%
Peraton Corp	7.51%	2028/２/１	1.3%
Great Outdoors Group LLC	6.89%	2032/１/23	1.3%
Proofpoint Inc	6.73%	2028/８/31	1.2%

格付け構成	比率
BBB	7.0%
BB	29.6%
B	62.7%
CCC及びそれ以下	0.7%

地域別構成	比率
アメリカ	92.7%
オランダ	1.9%
カナダ	1.3%
ドイツ	1.2%
アイルランド	1.1%
イギリス	0.9%
香港	0.8%
フランス	0.2%

出所：Invesco Capital Management LLCのデータを基にＳＢＩアセットマネジメントが作成
（注）2026年６月30日時点の比率です。

投資信託証券の名称	投資対象	連動する指数	経費率(年率)	委託会社
KKR クレジット・インカム・ファンド	ハイイールド債・バンクローン・プライベートクレジット等	特定の指数には連動しない	1.10%	KKR Australia Investment Management Pty Ltd

資産配分	比率
EDL（欧州DL）	44%
バンクローン	27%
ハイイールド債	18%
CLO（ローン担保証券）	6%
株式	3%
転換社債	2%

格付け構成	比率
BB	5%
B	35%
CCC以下	12%
無格付け	47%

業種別構成	比率
テクノロジー・電子機器	24%
ヘルスケア	11%
レジャー	9%
サービス	9%
基礎産業	9%
メディア	6%
その他	32%

地域構成	比率
欧州・中東・アフリカ	52%
北米	47%
アジア	1%

出所：KKR Australia Investment Management Pty Ltdのデータを基にＳＢＩアセットマネジメントが作成
（注）2026年６月30日時点の比率です。

上記組入投資信託証券は第１期期末時点で取得可能なデータを記載しており、将来変更される場合があります。